

医療安全認定臨床コミュニケーター

実習研修 2017 基礎編

— 臨床コミュニケーション実習（第8回） —

事故予防のための臨床コミュニケーション

事前配布資料

会期 2017年2月17日(金)～19日(日)

会場 東京大学医学部医学教育研究棟13階第6、7セミナー室

主催 国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局 国際医療リスクマネジメント学会本部

(〒)113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

受付開始：2月17日午前9時
2月18日午前9時30分
2月19日午前9時30分

テキストおよび領収書は2月17日の朝に受付でお渡しします。

受講修了書は2月19日の終了時間の後にお渡しします。

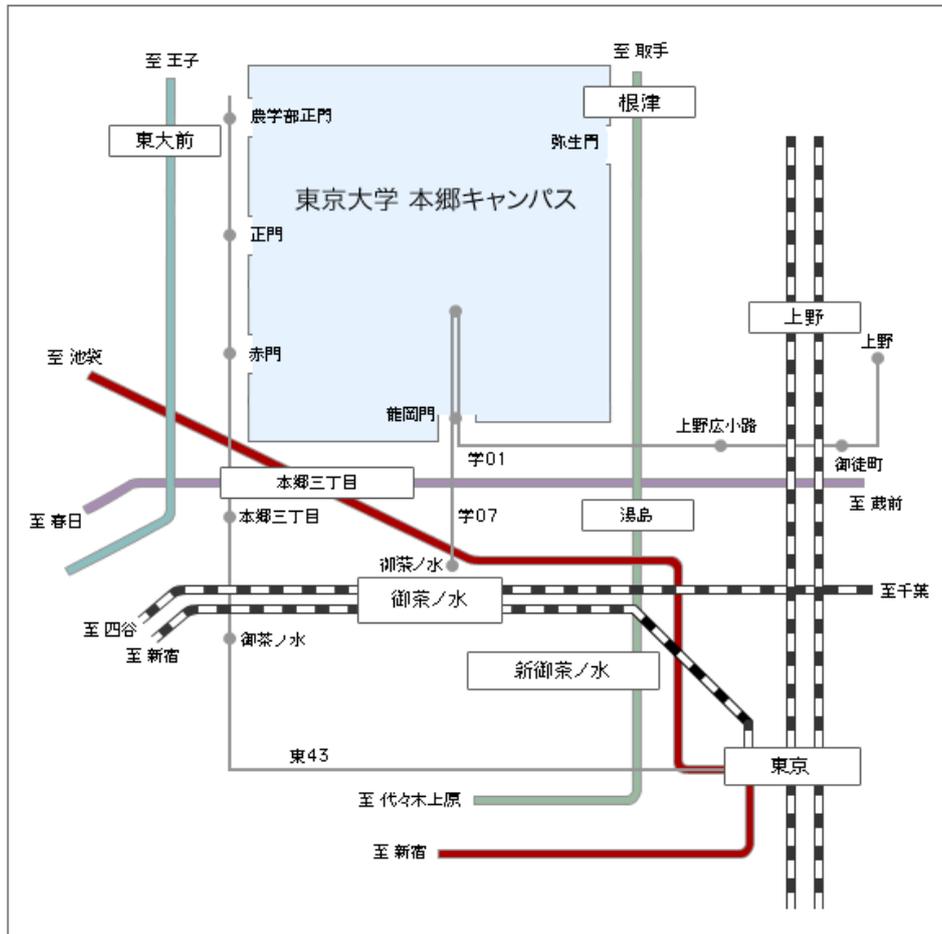
多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者に迷惑になりますので遠慮ください。

本プログラムで使用した資料は知的財産保護法の対象です。

(1) 本プログラムの受講者のみが、学会認定「医療安全認定臨床コミュニケーター(基礎)」の検定試験を受講する資格を有します。

(2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

交通案内



最寄り駅		所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)		徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)		徒歩6分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)		徒歩8分
東大前駅(地下鉄南北線)		徒歩1分
春日駅(地下鉄三田線)		徒歩10分
御茶ノ水駅 (JR中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶51駒込駅南口又は東43荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学07東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR山手線等)	都バス利用	都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR山手線等)	学バス利用	学01東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

東京大学医学部教育研究棟 13階第6、7セミナー室

TEL 03-3812-2111(大代表)



医学部教育研究棟

飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

- 東大安田講堂地下食堂
- 東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

(第1日目) 2017年2月17日(金) 午前10時～午後6時

受付開始 午前9時

午前10時 開 会

午前10時～午前10時50分

(講義1) 医療安全の基本フレームと医療安全コミュニケーションの機能

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前10時50分～午前11時 休 憩

午前11時～午前12時

(講義2) 患者の立場から考えること

大熊 由紀子 (国際医療福祉大学教授、元大阪大学教授、元朝日新聞社)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後3時50分

(講義3・実習) 医療安全管理室から見た臨床コミュニケーションの現状と課題

松村 由美 (京都大学医療安全、教授)

午後3時50分～午後4時 休 憩

午後4時～午後6時

(講義4) 患者相談室の現状と患者相談の進め方

瀧本 禎之 (東京大学附属病院患者相談センター・センター長、同医療倫理学講座准教授)

午後6時 第1日目閉会

(第2日目) 2017年2月18日(土) 午前9時～午後5時

入室開始 午前8時30分

午前9時～午前12時

(講義5・実習) コミュニケーション学から見た医療安全

石川 ひろの (東京大学医学系研究科医療コミュニケーション学分野・准教授)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後3時50分

(講義6・実習) 医療従事者にきつと役に立つ『対話力』:コミュニケーションのノウハウ

中西 雅之 (津田塾大学学芸学部教授、日本コミュニケーション学会)

午後3時50分～午後4時 休憩

午後4時～午後5時

(講義7) ファーマシューティカルケアのための医療コミュニケーション

井手口 直子 (帝京平成大学薬学部教授)

午後5時 第2日目閉会

(第3日目) 2017年2月19日(日) 午前10時～午後3時

入室開始 午前9時30分

午前10時～午前12時

(講義8) 医療コミュニケーション教育のあり方

藤崎 和彦 (岐阜大学医学教育開発研究センター・センター長 バーチャルスキル部門教授)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～3時

(講義9・実習) 医療者側からの患者理解と患者の心理
～模擬患者を用いた医療面接の有効性～

鈴木 崇代 (静岡医療コミュニケーション研究会代表)

(概要) ロールプレイ実習を取り入れた実技指導を行う。

午後3時 全体閉会